

## ホームステイ事業研修会 開催報告

日時：令和5年11月1日（水）14：30～16：00

場所：浦和合同庁舎本館5階 第5会議室

参加者：

- ・ホームステイボランティア登録者 8名
- ・国際交流基金 日本語国際センター 研修生 13名  
職員 2名

時間	内容
14:00 ～ 14:30	受付
14:30 ～ 14:32	主催者からのあいさつ
14:32 ～ 14:45 (13)	<事業概要説明> ・事業実施方法について ・受け入れの際の注意事項 等
14:45 ～ 15:10 (25)	<意見交換> ・ワンナイトステイ受入について ・ホームステイ受入について 等 ・質疑応答
15:10 ～ 15:50 (40)	<交流会> フリートーク ～国際交流基金日本語国際センター研修生を招いて～ ・1日の過ごし方、食事について ・印象的だった出来事、思い出について など
15:50 ～ 16:00 (10)	<その他> ・質疑応答 ・今後の予定 等

《ホストファミリーからのご意見、感想等》

- ・ステイ中に地域の防災訓練に参加してもらった。地域の人たちにも、ゲストにも良い機会となった。
- ・あいさつや受け答えができない学生が増えたと感じる。
- ・言葉の壁はあるが、心安く受け入れてもらえれば、良い関係を築くことができる。
- ・日本語ができないゲストでもステイ中は日本語でコミュニケーションをとっている。日本語と片言の英語だけで、十分交流することができる。1泊2日過ごすですっかり打ち解ける。
- ・学校から教わってきているようで、タオルは自分で使う分を持ってきたり、きちんとしている。
- ・何をして過ごしたらいいかいつも迷う。一緒にひな人形を飾ったり、料理を一緒に作ったりした。
- ・お風呂の使い方を伝えていなかったら、お風呂の湯を抜かれてしまった。
- ・イスラムのゲストを受入るときは、ハラルフードなど気を遣った。ミスタードーナツに行きたいというので連れて行ったが、材料から店員に確認しながらの購入となった。
- ・トイレの流し方がわからなかったなので、先にお伝えすればよかった。
- ・土日は子供の習い事などがありなかなか受入れが難しい。  
←ホストの日常の予定（スポーツの練習試合や、ボランティア活動など）をゲストに体験してもらうのも良い経験になる。
- ・大人だけの家庭だが、（子供と接する機会がなくても）退屈ではないか。  
←御夫婦二人など、全く問題はない。



《事業説明・意見交換》

《日本語国際センター研修生のホームステイに参加した感想やご意見》

- ・ゆっくりすごすことができた。布団が気持ち良すぎて、二度寝してしまった。
  - ・ホストファミリーが優しすぎて、遠慮してしまった。
  - ・エプロンを貸してもらって、一緒に食事の支度を手伝い、家族の一員となったように感じた。
  - ・日本の空気のきれいさ、おもてなし、やさしさなどにびっくりした。(財布を落とした時の交番の警官もやさしかった！)
  - ・ホストファミリーの子どもたちが、母国のことを調べてくれていて、うれしかった。
  - ・行きたいところを聞いてくれて、連れて行ってくれた。
  - ・食べられるものを聞いてくれて、準備してくれた。
  - ・家族の日々の生活を一緒に過ごすことができたことがとてもよかった。
- 
- ・家族の日々の生活を一緒に過ごすことができたことがとてもよかった。



《交流会》日本語国際センター研修生を招いて